

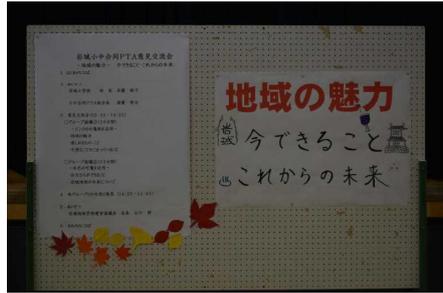


いわきの子

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りを持ち たくましく生き抜く 子どもの育成」

岩城小学校
学校便り
第53号
R4.11.25
文責：佐藤

3年ぶりの意見交流会（熟議）



岩城小中P T A意見交流会が令和元年度に行われ、その後コロナ感染症の影響を受け中止となっていました。3年ぶりに実施することになりました。

21日（月）の午後、岩中3年生、小中学校運営協議会委員の皆様、小中合同P T A役員の皆様が本校の体育館に集まり、10班に分かれて熟議を行いました。

「地域の魅力～今できること・これからの未来～」のテーマに沿って、それぞれが付箋に書いた意見を模造紙に貼りながら交流していきました。初めのうち6年生は周囲を伺っている様子が見られましたが、総合の時間に地域について学び直しをしていることもあり、しっかり参加できていたように思います。



中3の皆さんは、3年前に6年生として参加していますので上手にリードし、時間内に「地域のために自分たちができること」までまとめてくれました。

- ・自然を保護するために、ゴミ拾いなどをする
- ・岩城地域を宣伝するために、P R動画を制作する
- ・歴史的景観の保全、今ある施設の充実等について行政に伝える
- ・体育的なイベントを中学生が企画・運営してみたい



以上はほんの一部です。他の班の模造紙を見て回ったり、3つの代表班の発表を聞いたことで、個々の考えが広がったり深まったりしたと思います。これを今後の学習に活かしていきたいと考えているところです。

このような貴重な交流会を実現できたのは、教育に熱心な岩城地域だからこそと感謝しております。

ありがとうございました。



市教委授業力向上訪問Ⅱ

11月16日に続き22日（火）の5校時目は、由利本荘市教育委員会授業力向上訪問があり、佐々木綾子指導主事をお迎えし、4年外国語活動「What do you want? ～オリジナルメニューを紹介しよう～」の授業を参観していただきました。

家族のためにピザを作るという想定で、材料を求めるためにお客と店員になって英語で交流することがねらいでした。ピザの具材の言い方や交流に必要な表現の仕方を全体で練習し、いよいよ活動に入りました。先生方に囲まれていたからなのか前半はいつもより声が出ていませんでしたが、上手だった友達のお手本を見た後半はレベルを上げようと意識しているのが伝わってきました。振り返りでも「英語をゆっくり言えた」「相手の目を見てゆっくり交流できた」という発表がありました。今後も笑顔と大きな声で、ジェスチャーも交えながら、外国語を使ってコミュニケーションを図ることに親しんでほしいと思います。



大もり山のどうぶつさんへ
ぼくがたべたら あまくて
おいしいおいもだったよ。
どうぶつさんもたべてね。
いわき小学校3・4・5くみより



ありがとうございます
ございます

22日（火）、道川町内会長今野正樹様が本校にいらっしゃいました。「子どもたちのために使ってください」と、町内からの寄付を届けてくださいました。毎年のご厚意に感謝申し上げます。

大事に使わせていただきます。ありがとうございました。

このようなかわいらしいお手紙を添えて、支援学級の畑から収穫したサツマイモの一部を、大森山動物園へお届けすることにしましたそうです。自分たちの手で育てた野菜を他の人や動物のために役立ててもらうなんて、なんて素敵な発想でしょうね。今年度の取組が、また来年度に続いていくことを望みます。

